



宗教法人 在日本南ブレスビテリアンミッション
淀川キリスト教病院
Yodogawa Christian Hospital

全人医療

ご自由にお持ち帰りください

よどきり
便り

YODOGAWA CHRISTIAN
HOSPITAL NEWS

2024.WINTER

40

特集 呼吸器内科

- よどきり健康メモ／人間ドックを受けませんか？
- ろうけん便り／コロナ対策の緩和 久しぶりの“クリスマス会”
- 簡単&ヘルシーレシピ／しっぽくうどん
- チャブレン室だより
- 登録医紹介／山本クリニック

理念 全人医療

淀川キリスト教病院の全人医療とは、からだと ところと たましいが一体である人間(全人)に
キリストの愛をもって仕える医療です

特集

呼吸器内科

診療科や職種の垣根を超えて連携し
治療から退院まで支えるチーム医療

新型コロナウイルス感染症の流行が今なお続いています。呼吸器内科では当然、そのほかにもさまざまな疾患を診療しています。肺炎や結核といった感染症、主にたばこが原因となる慢性閉塞性肺疾患、そして肺がんなど、あらゆる呼吸器疾患に対応する呼吸器内科についてお話を聞きました。

肺がん治療は各診療科と連携

紙森隆雄主任部長(以下、紙森) 当院の呼吸器内科では、肺がんも含め呼吸器疾患全般の診療にあたっています。

特に肺がんに関しては、先進的な病院ほど検査は呼吸器内科、治療は腫瘍内科などと役割分担が進んでいます。当院では検査、診断とがんの告知から治療まで、呼吸器内科が一貫して携わる点が特長と言えるでしょう。告知後から治療方針を決定するまでは時間をかけられないので、そういった状況の中で複数の診療科をまわることなく、私たちが一貫してお話を聴き、患者さんと関係性を築きながら今後の方針を共に決められるのは、患者さんにとってもいいこと

だと思っています。

大谷賢一郎部長(以下、大谷)

もちろん呼吸器内科

だけで治療は完結できないので他科との連携が必須ですが、当院は各診療科の垣根が低いのも特長のひとつです。

例えばオプジーボなどで知られる免疫チェックポイント阻害薬を用いた治療では、内分分泌障害の副作用が起こることがあります。その対応

のための的確な検査や治療を行う際、各分野の診療科と迅速に連携できるのは大きなメリットですね。

西島正剛部長(以下、西島) 肺がんの治療を進めるなかで、症状が強くなって痛みや息苦しさを伴うこともあります。当院は日本におけるホスピスの先駆けであり、緩和医療についても経験値の高い病院です。治療をしながらいかに日常のQOL(生活の質)を保つことができるかを大切に、緩和医療内科などと共にカンファレンスしながらよりよい治療をめざしています。

また骨転移などで歩くのがつらいといった場合はリハビリテーション科とも相談し、退院後の生活まで見越したケアをチーム医療の中で考えていく体制ができています。

吉井直子医長(以下、吉井) 診断から治療にかけては呼吸器外科や腫瘍内科を含めた



呼吸器内科部長
大谷 賢一郎
Kenichiro Otani

精度が向上するとされています。

夜間も呼吸器疾患の救急対応

西島 当院は呼吸器疾患の救急を24時間体制で受け入れており、いわゆる急性呼吸不全な

カンファレンスを行っています。今や肺がん治療も多様化してきているので、患者さんそれぞれの病態や状況に応じた治療を導き出すために、多くの専門家を交えて相談できるのは非常に心強い体制だと思います。

また医師だけでなく看護師も患者さんを支えるうえで大きな役割を果たしています。告知の場での精神的なケア、治療や病状に対する不安、治療後の心配など、医師だけではなくてもサポートしきれない部分をがん認定看護師が寄り添ってくれますし、病棟の看護師もがん患者さんのケアに慣れているので、入院中のことだけに限らず、在宅治療に移るにあたって必要な準備など、細かくアドバイスしてくれています。

大谷 検査に関して、今年中にはクライオバイオプシーという新しい肺がん検査法を導入できるよう準備を進めています。従来と同じく気管支内視鏡を用いた検査ですが、ただ鉗子で摘んで組織を採取するのではなく、凍らせてから採取するという方法で、こちらの方がより多くの組織をきれいな状態で採取できるため、診断の精度が向上するとされています。

どのに対し救急科と連携して治療にあたっています。ここ数年では新型コロナウイルス感染症が原因の重症呼吸不全に対する人工呼吸や対外式膜型人工肺(ECMO)にも対応しており、高次医療機関に転院することなく当院で診療が可能です。

新型コロナウイルス感染症に限らず、間質性肺炎の急性増悪や一般的な重症肺炎の呼吸不全、COPD(慢性閉塞性肺疾患)、ぜんそくなども含め、重症の症例であっても遅滞なく診療できる体制となっています。

紙森 気胸に関しても内科的治療のほか、必要な場合は呼吸器外科による手術に対応しています。

大谷 気道出血、いわゆる喀血に対応できる病院は少ないかもしれません。止血剤や抗菌薬を用いた内科的治療では対処できない場合、カテーテルによる治療が行われますが、夜間対応までできる病院はそう多くないので、他院に運ばれた患者さんが当院に搬送されてくるということもあります。

西島 大阪市の淀川以北は以南に比べて病院が少なく、摂津、吹田、豊中などからも患者さんが搬送されてきます。そういった状況の中でも、迅速に対応できる体制を整えています。

よどきり健康メモ ▶ この機会にぜひお申し込みを!

人間ドックを受けませんか?

自覚症状が表れにくい...そんな病気は少なくありません。
だからこそ、定期的な健診で健康状態をしっかりチェック。
自分の体をしっかり知るのが、健康維持の第一歩です。



皆様の健康を人間ドックでサポート!!

▼2024年4月1日～4月30日までの間、下記料金に変更いたします。

※個人申込限定(企業や健保等の団体からのお申し込みは対象外です)

日帰りスタンダード
(バリウム)

40,000円(税込)

日帰りスタンダード
(胃カメラ)

47,000円(税込)

検査項目
オプション検査等の
詳細はこちら→



ご予約
お問い合わせ

TEL:06-6324-6530 (健康管理増進センター)

電話受付時間 月～金曜日 8:30～17:00 / 土曜日(第2・第4) 8:30～12:00

ろうけん便り



コロナ対策の緩和 久しぶりの“クリスマス会”

昨年(2023年)5月、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、旅行やイベントなどが再開し、世間ではコロナ以前の様相を取り戻しています。しかし医療や福祉の現場では、その特性上、制限緩和は進んでおらず、当施設でも納涼のタベ(夏まつり)や運動会など、現在も多くのレクリエーションを中止しています。

そのような状況の中、この冬は久しぶりにチャブレン室主催の“クリスマス会”を開催いたしました。感染対策のため利用者全員が集まることを避け、通所、入所のフロア別に分けて開催。讃美歌を歌ったり、イエス・キリスト降誕のお話を聞いたり30分ほどでしたが、利用者、職員ともに楽しい時間を過ごすことができました。今後も工夫をしながらレクリエーションの再開に取り組み、楽しい日常と利用者さんの笑顔を増やしていきたいと思ひます。



淀川キリスト教病院 老人保健施設

〒533-0032 大阪市東淀川区淡路2-1-41

TEL:06-6815-8222(直通) FAX:06-6815-8188 ホームページ <https://www.ych.or.jp/group/rouken/>



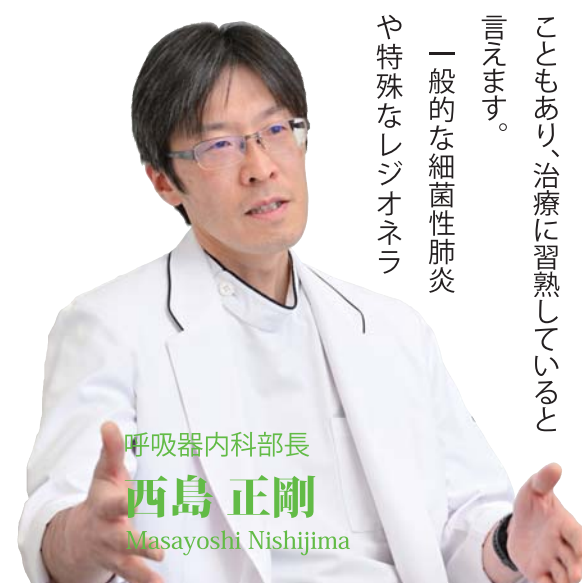
不安のない退院に向け 多職種が連携

大谷 COPDの治療に用いる吸入薬は患者さんで自身に扱っていただくため、手技的な問題をクリアしないと処方できませんが、当院では慢性呼吸器疾患の認定看護師が在籍しているので、しっかり時間をとって吸入薬の指導を行います。

また、ぜんそくの患者さんには生物学的製剤の自己注射を指導し、通院回数を減らすことで負担を軽減できるよう取り組んでいます。

吉井 新型コロナウイルス感染症はもちろん、結核やその他の呼吸器感染症患者さんの受け入れもしています。他者に感染させる可能性のある排菌患者さんは結核専門病院にお送りしますが、この地域は比較的結核が多いということもあり、治療に習熟していると言います。

一般的な細菌性肺炎
や特殊なレジオネラ



呼吸器内科部長
西島 正剛
Masayoshi Nishijima

肺炎、最近増えている非結核性抗酸菌症といった感染症の患者さんも多く通院されており、当院で診断・治療を行っています。

紙森 高齢者の誤嚥性肺炎に対しては、急性期病院である性質上どうしても長期入院で治療を続けることは難しいのですが、嚥下機能のリハビリなども含めた適切な治療の後に回復期病院等へお送りしつつ、それらの施設とも連携をとりながら経過を診るかたちをとっています。

当院では毎週、医師や地域連携担当看護師、メディカルソーシャルワーカーなどがカンファレンスを行い、全入院患者さんの治療や退院に向けての話し合いをしています。独居で身寄りがなく退院後の生活に不安があるなどさまざまな問題に対し、医師だけでなく各職種が連携して答えを出し、可能な限り安心して退院できるように最善を尽くしています。



呼吸器内科医長
吉井 直子
Naoko Yoshii

Close Up!

総合患者支援センター 「相談室に癒しのあかりを」

1階総合患者支援センター内の相談室は、日々のご相談やがん患者サロン等の会場として活用されています。

病院の中は無機質なイメージになりがちですが、不安を抱えている患者さんが少しでもリラックスできる環境づくりとして「癒しのあかり」を、あかりバンク様、大阪市立デザイン教育研究所様より寄贈いただきました。

あかりを灯し調光することで、焚き火を囲むようにあたたかな環境を作ることができます。がん患者サロン等でご利用いただくことができます。

コーディネート:照明塾 橋田裕司さん

※照明塾では「手作り灯芸教室」をはじめ、介護環境を変える「あかりのリノベーション」や

「介護照明 & 健康照明」のセミナーなども行っています。URL: <https://www.shomeijuku.com/>





登録医紹介

淀川キリスト教病院は、かかりつけ医と連携しながら診療を行う「地域医療支援病院」です。

山本クリニック

診療科目／内科、消化器内科、リハビリテーション科

ホームページ <https://yamamoto-clinic.sub.jp/>

新豊里団地医療センター内にある山本クリニックは、地域に根差した診療所です。

一開院されたきっかけを教えてください。

勤務医としてヘリコバクター・ピロリ菌感染と胃・十二指腸疾患や潰瘍性大腸炎の腸内細菌について診療や研究を行っていました。その後、内科医として地域医療に幅広く貢献できればと考え、大阪出身の父が生活していたご縁のある当地で開院しました。

一どのような診療が可能でしょうか。

消化器内科として胃カメラや胃透視などの胃腸検査や肝臓・胆のう・膵臓などを腹部超音波検査機でルーチン検査して診療することが可能です。さらに、ケアマネジャーさんらと連携し、生活介護が必要な方の情報を共有し、往診や機能強化型在宅支援診療所として24時間対応で訪問診療できるようにしています。

一メッセージをお願いします。

かかりつけ医として、気軽に相談できる診療所を目指しています。病気は早期発見すれば軽症ですむことが多いです。言いにくい事もお話いただくことで病気の原因が見つかることもあります。丁寧に相談にのることを心がけて診療していますので気にかかる事があれば何なりとご相談ください。



やまもと いっせい
山本 一成 院長

趣味・特技 写真



〒533-0013
大阪市東淀川区豊里2-1-4-109
TEL.06-6320-3533

アクセス：
阪急京都線「上新庄」駅から
豊里団地行バスに乗り「豊里団地前」バス停下車、徒歩すぐ

TOPICS 産婦人科病棟「ウィメンズ&マタニティセンター・助産センター」のご紹介

「ウィメンズ&マタニティセンター・助産センター」では陣痛から分娩に至るまでお過ごしになれる分娩個室を6つ備え、年間約1,100件の出産をお手伝いしています。
周産期母子医療センターである当院においても正常分娩が多く、自然な分娩を目指す助産外来を積極的におすすめしています。
ご出産後には、お祝い膳もご用意しています。

ここがおすすめポイント

- ゆったりとした4床室や個室(12室)、特別個室(1室)を用意
- OLDR(陣痛から分娩、産後の回復までを行う部屋)での分娩が可能
- NICU(新生児集中治療室)・GCU(新生児回復室)を備え、ハイリスク妊婦さん、母体搬送を受け入れ
- スタッフ自慢のお祝い膳をご用意 ○アメニティグッズをプレゼント ○院内助産システム(※)を導入

※分娩を目的に入院する産婦や産後の母子に対して、助産師が中心となり分娩助産やケアをするシステムです。
ただし、2024年1月現在、感染防止のためシステムの一部(院内助産分娩)を中止しています。



からだにうれしい簡単&ヘルシーレシピ

栄養満点！からだの芯からぽっかぽかしっぽうどん

栄養管理課 布引 茉莉



しっぽくうどんは、うどんの本場である私の故郷・香川の代表的な郷土料理です。数種類の野菜や鶏肉等を出汁で煮込み、うどんの上に煮込んだ具材と出汁をかけて作る料理です。
素うどんでは偏ってしまう栄養素も、野菜・鶏肉などが入ることでバランスの整った一品になりますよ。



材 料 (2人分)

ゆでうどん…2玉 大根…80g 人参…20g 里芋…100g
椎茸…15g 鶏肉…80g こんにゃく…30g
かまぼこ…20g 薄揚げ…30g 万能ねぎ…適量
薄口醤油…大さじ1 塩…小さじ1/2 みりん…大さじ1
酒…大さじ1 だし汁…700ml (本場は煮干しだしですが、カツオ・昆布だしでもよいです)

作り方

- ①具材は大きめの一口大に切っておく。万能ねぎは小口切りにする。
- ②だし汁に万能ねぎ以外の①で切った材料を入れて中火で熱する。
- ③煮立ったらアクをとり、酒・みりん・塩・醤油を入れ、根菜類が柔らかくなるまで10分程度煮込む。
- ④別鍋でうどんを茹でて器に盛り、③と万能ねぎをかけて完成！

Cooking Memo

具材は冷蔵庫の残り野菜等でもOKです。木綿豆腐やごぼう、蓮根などもおすすめです。



チャプレン室だより

当院におけるチャプレンの働き

チャプレンとは、教会以外の施設で働くキリスト教の牧師のことです。病院だけでなく、学校、刑務所などに属し、心やたましいのケアを担います。現在当院にはチャプレンが4名在籍し、院内の礼拝、会議や行事におけるお祈り、入院患者さんの病室訪問やカウンセリングなどを行っています。また、外来受診された方のお話もお聞きしています。
思わぬ病気と診断されたとき、身体のことはもちろん、仕事や家族のこと、将来に対する漠然とした不安などで心がいっぱいになることもあるかと思います。そんなときはぜひチャプレンにご相談ください。どんなお話でもゆっくりお聞きいたします。お話しいただくことにより、少しでも気持ちが楽になってくださることを願っています。

※午後礼拝のご案内：毎週水曜日 午後1:00～1:30 4階チャペルにて
どなたでもお越しいただけます。どうぞお気軽にご参加ください。



ー医療費でお困りの方へー

無料低額診療

～医療費の減額や免除が受けられる制度です～

こんな時
ご相談
ください！

- ・入院したら収入がなくなる
- ・急な入院で医療費が心配
- ・年金だけでは収入が少ない



ご相談の対象となる1ヵ月の収入のめやす(例)

ひとり暮らし	月10～11万円以下
70歳代の夫婦2人暮らし	月16万円程度以下
30歳代の夫婦、小学生、中学生の4人家族	月27万円程度以下
30歳代のひとり親、小学生、幼稚園児の3人家族	月22万円程度以下

相談窓口

1F 総合患者支援センター

固定電話から **0120-364-489**

携帯電話から **0570-003-489** ※ガイダンス後「9」を押す

平日 9:00-17:00 土曜日 9:00-12:00

適用にあたっては、審査をさせていただきます。

経済状況を確認できる書類(給与明細、年金通知書など)のご提出をお願いすることになります。

編集
後記

新しい年を迎えましたが北陸地方は大地震の影響が続いています。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。早いもので、春の足音が聞こえる頃になりました。これから新年度に向けて何かと忙しい時期に差し掛かります。次第に暖くなるシーズンでもありますので、どうか体調には気を付けてお過ごしください。

★公式Facebookからもさまざまな情報を発信しています。みなさまからの「いいね!」をお待ちしております。



宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション

淀川キリスト教病院

Yodogawa Christian Hospital

本誌についてのご意見をお待ちしています。「この記事がおもしろかった」「あの部署のことが知りたい」など、読者のみなさまの声を今後の誌面づくりの参考にさせていただきます。ぜひご協力ください。淀川キリスト教病院 広報課 kouhou@ych.or.jp

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島 1-7-50

TEL:0120-364-489 (固定電話から) TEL:0570-003-489 (携帯電話から)

『よどきり便り』40号(2024年2月発行)発行責任者/笹子 三津留 編集責任者/藤原 寛

※広報誌の写真撮影については、撮影直前にマスクを外す等、細心の注意をはらって撮影を行っています。また一部写真については、過去に撮影した写真やご本人に提供をお願いした写真もございます。